令和７年１１月１０日

保護者　様

いすみ市立東小学校
校長　吉 田　康 徳

第１回学校評価アンケート結果のお知らせ

日頃より本校の教育活動へのご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
さて、お子様の学校生活や学校の指導に関するアンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。この結果を真摯に受け止め、今後の学校運営の改善に役立てていきたいと思います。今後ともより一層のご協力をお願いいたします。
結果は以下の通りとなりますので、お知らせいたします。

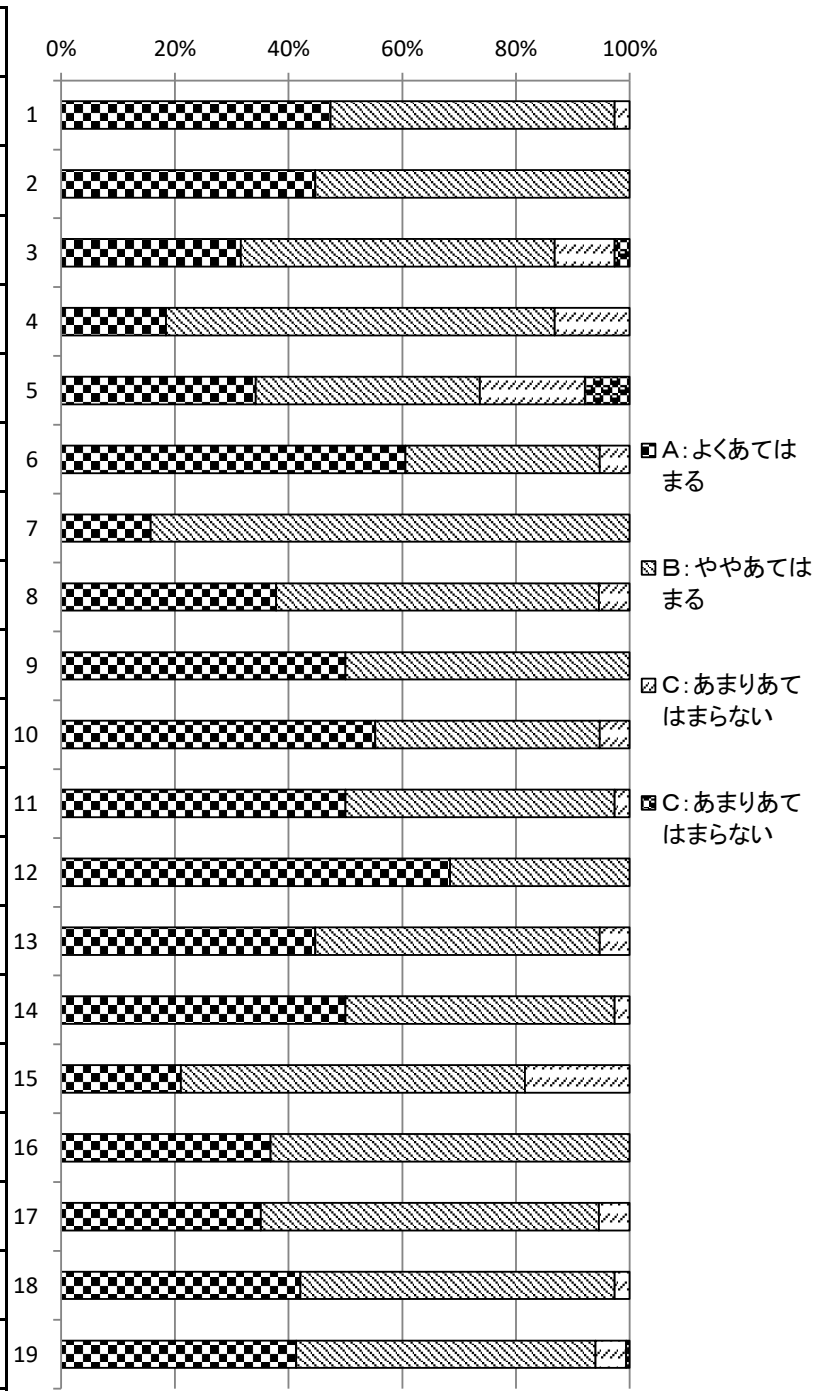
【満足度について】
回答全体に対して「よくあてはまる」「ややあてはまる」「そう思う」「ややそう思う」の占める割合を満足度として記載してあります。

【判定について】
回答の「よくあてはまる」「ややあてはまる」「そう思う」「ややそう思う」をプラス評価として捉え、プラス評価が 90%以上のものに「○」プラス評価が 85%以下のものに「▼」を記載しています。

1　第1回学校評価アンケート集計

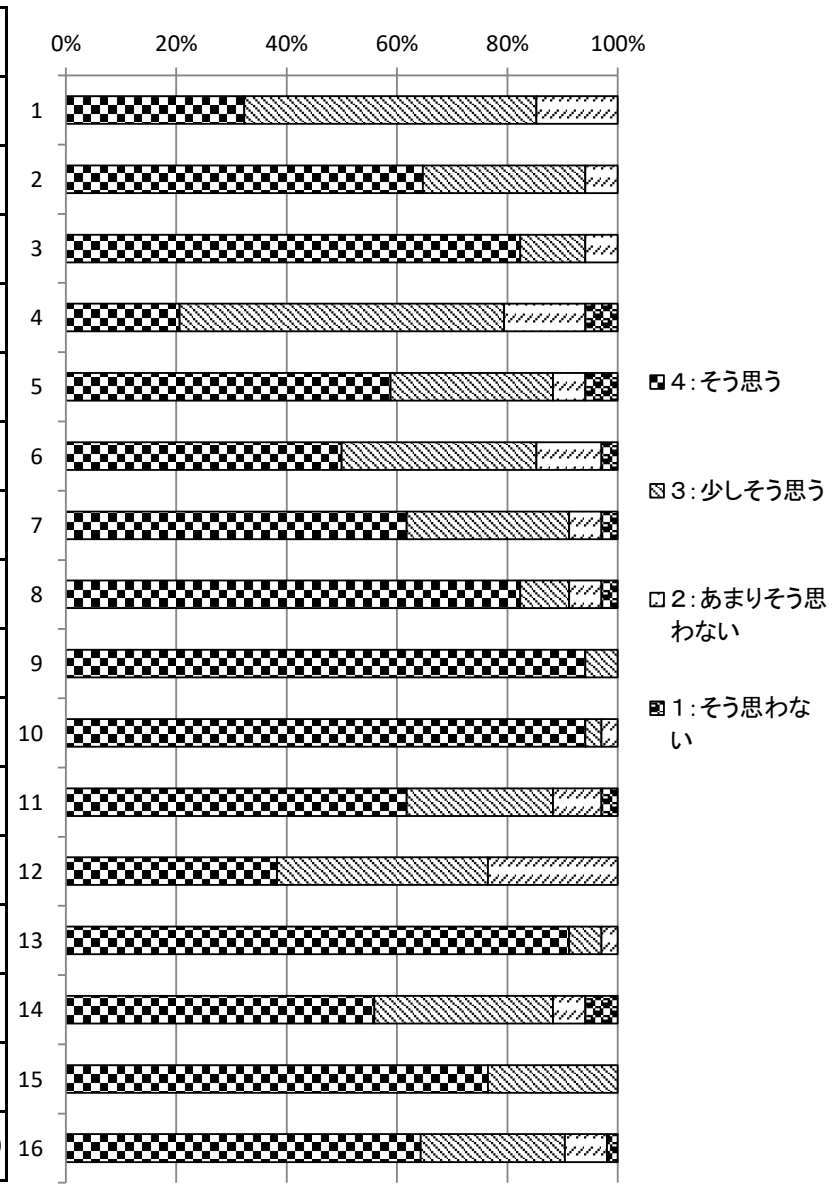
（1）保護者

判定	番号	内　　容	満足度	A	B	C	D	計
○	1	1　お子さんは，運動することが好きである。（健やかな体）	97%	18	19	1	0	38
○	2	2　お子さんは，早寝早起き朝ご飯を心掛けている。（健やかな体）	100%	17	21	0	0	38
	3	3　お子さんは，学校に行くのが楽しそうである。（豊かな心）	87%	12	21	4	1	38
	4	4　お子さんは，進んであいさつをしている。（豊かな心）	87%	7	26	5	0	38
▼	5	5　お子さんは、タブレット端末などのICT機器を操作し、進んで活用している。（確かな学力）	74%	13	15	7	3	38
○	6	6　お子さんは，学校で友達と仲良く生活している。（豊かな心）	95%	23	13	2	0	38
○	7	7　お子さんは，学習したことをほぼ身につけている。（確かな学力）	100%	6	32	0	0	38
○	8	8　学校は，教育方針をわかりやすく伝えている。（開かれた学校づくり）	95%	14	21	2	0	37
○	9	9　学校は，児童一人ひとりの実態を把握し、保護者や児童の思いに応えようと努力している。（開かれた学校づくり）	100%	19	19	0	0	38
○	10	10 学校は，家庭への連絡や意思疎通を積極的に，きめ細かく行っている。（開かれた学校づくり）	95%	21	15	2	0	38
○	11	11 学校は，学習のことや子どもの心身の健康について気軽に相談に応じている。（確かな学力）（豊かな心）	97%	19	18	1	0	38
○	12	12　学校は，子どもの能力や努力を適切・公平に評価している。（確かな学力）	100%	26	12	0	0	38
○	13	13　学校は，子どもに思いやりの心や規範意識を育てている。（豊かな心）	95%	17	19	2	0	38
○	14	14　学校はいじめのないよりよい人間関係づくりに努めている。（豊かな心）	97%	19	18	1	0	38
▼	15	15　学校の施設・設備などの学習環境には満足している。(安心・安全な学校づくり)	82%	8	23	7	0	38
○	16	16　学校は，保護者が授業や学校を参観する機会をよく設けている。(開かれた学校づくり)	100%	14	24	0	0	38
○	17	17 学校は，地域の人材や施設を活用し，地域の教育力を生かす努力をしている。（開かれた学校づくり）	95%	13	22	2	0	37
○	18	18 学校は，地震対策・避難訓練・交通指導・交通安全教室・防犯教室等の安全安心な学校づくりに努力している。(安心・安全な学校づ	97%	16	21	1	0	38
A：よくあてはまる　B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない　D：まったくあてはまらない			94%	282	359	37	4	682



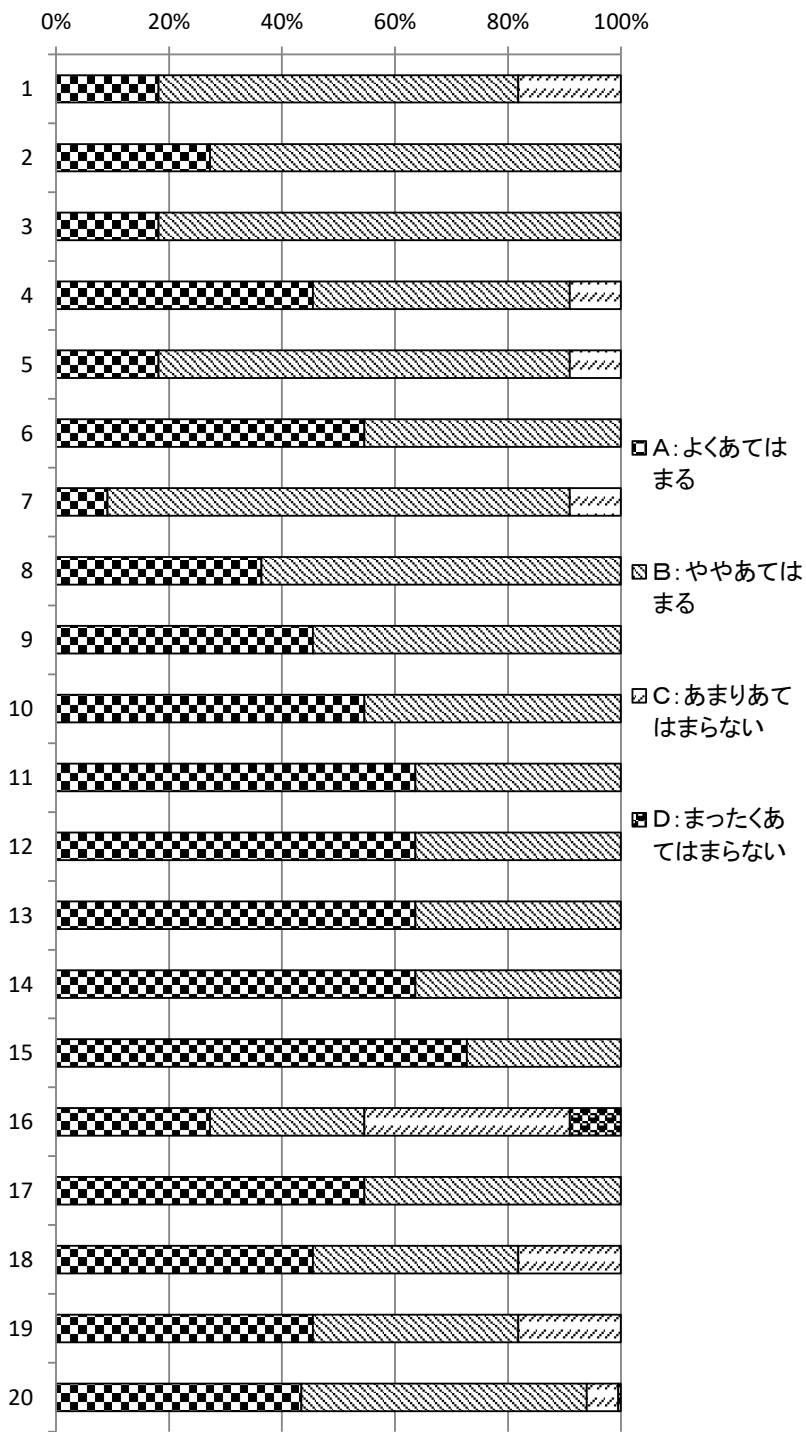
（2）児童

判定	番号	内　　容	満足度	A	B	C	D	計
	1	① 大きな声であいさつができる。（豊かな心）	85%	11	18	5	0	34
○	2	② 熱心にそうじに取り組むことができる。（豊かな心）	94%	22	10	2	0	34
○	3	③ 運動会などの行事に取り組む時，協力してできる。（健やかな体）（豊かな心）	94%	28	4	2	0	34
▼	4	④ 学習用品や提出物を忘れることが少ない。（確かな学力）	79%	7	20	5	2	34
	5	⑤ 授業に積極的に取り組める。（確かな学力）	88%	20	10	2	2	34
	6	⑥　タブレット端末を使って、わからないことを調べたり、自主学習に役立てたりすることができる。（確かな学力）	85%	17	12	4	1	34
○	7	⑦ 男女の区別なく，気軽に話ができる。（豊かな心）	91%	21	10	2	1	34
○	8	⑧ 人を冷やかしたり，人がいやがるようなようなことはしない。（豊かな心）	91%	28	3	2	1	34
○	9	⑨ 困っている時，助けてくれる友達がいる。（豊かな心）	100%	32	2	0	0	34
○	10	⑩ 勉強でわからない時，親切に教えてくれる友達が いる。（確かな学力）（豊かな心）	97%	32	1	1	0	34
	11	⑪ 運動に意欲的に取り組むことができる。（健やかな体）	88%	21	9	3	1	34
▼	12	⑫ 給食で好ききらいなく食べている。（健やかな体）	76%	13	13	8	0	34
○	13	⑬ 避難訓練・交通安全教室・防犯教室等の時，真剣に取り組むことができる。（健やかな体）	97%	31	2	1	0	34
	14	⑭ 気軽に話したり，相談したりすることができる先生がいる。（確かな学力）	88%	19	11	2	2	34
○	15	⑮ 学習内容をていねいに、わかりやすく教えてくれる先生がいる。（確かな学力）	100%	26	8	0	0	34
A：そう思う　B：少しそう思う C：少しそう思わない　D：そう思わない			90%	328	133	39	10	510



（３）職員

判定	番号	内　　容	満足度	A	B	C	D	計
▼	1	1　子どもたちは，運動することが好きである。（健やかな体）	82%	2	7	2	0	11
○	2	2　子どもたちは，早寝早起き朝ご飯を心掛けている。（健やかな体）	100%	3	8	0	0	11
○	3	3　子どもたちは，学校に来るのが楽しそうである。（豊かな心）	100%	2	9	0	0	11
○	4	4　子どもたちは，校内であいさつをしている。（豊かな心）	91%	5	5	1	0	11
○	5	5　子どもたちは，タブレット端末等のICT機器を操作し、授業や自主学習に役立てようとしている。（確かな学力）	91%	2	8	1	0	11
○	6	6　子どもたちは，学校で友達と仲良く生活している。（豊かな心）	100%	6	5	0	0	11
○	7	7　子どもたちは，学習したことをほぼ身につけている。（確かな学力）	91%	1	9	1	0	11
○	8	8　学校は，教育方針をわかりやすく伝えている。（開かれた学校づくり）	100%	4	7	0	0	11
○	9	9　学校は，保護者・地域の願いに応えている。（開かれた学校づくり）	100%	5	6	0	0	11
○	10	１０　学校は合理的配慮に基づき、児童一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育活動を行っている。（確かな学力・開かれた学校づくり	100%	6	5	0	0	11
○	11	11 学校は，家庭への連絡や意思疎通を積極的に，きめ細かく行っている。（開かれた学校づくり）	100%	7	4	0	0	11
○	12	12 学校は，学習のことや子どもの心身の健康について気軽に相談に応じている。（確かな学力）（豊かな心）	100%	7	4	0	0	11
○	13	13　学校は，子どもの能力や努力を適切・公平に評価している。（確かな学力）	100%	7	4	0	0	11
○	14	14　学校は，子どもに思いやりの心や規範意識を育てている。（豊かな心）	100%	7	4	0	0	11
○	15	15 学校はいじめのないよりよい人間関係づくりに努めている。（豊かな心）	100%	8	3	0	0	11
▼	16	16　学校の施設・設備などの学習環境には満足している。(安心・安全な学校づくり)	55%	3	3	4	1	11
○	17	17　学校は，保護者が授業や学校を参観する機会をよく設けている。(開かれた学校づくり)	100%	6	5	0	0	11
▼	18	18 学校は，地域の人材や施設を活用し，地域の教育力を生かす努力をしている。（開かれた学校づくり）	82%	5	4	2	0	11
▼	19	19 学校は，地震対策・避難訓練・交通指導・交通安全教室・防犯教室等の安全安心な学校づくりに努力している。(安心・安全な学校づ	82%	5	4	2	0	11
A：よくあてはまる　B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない　D：まったくあてはまらない			94%	86	100	11	1	198



2　第１回学校評価アンケート結果の考察

今回の評価では、「早寝早起き朝ご飯」などの生活習慣の定着や学校と家庭のきめ細やかな連携について、保護者・児童・職員の三者から非常に高い評価を得ることができました。これは、皆様の日々のご協力と、児童の健全な成長に向けた温かい眼差しがあってこそと、心より感謝申し上げます。

一方で、今回の結果から、今後の学校運営で特に重点的に取り組むべき二つの課題が明確になりました。

（１）ICT 機器の活用に対する満足度向上

「タブレット端末を進んで活用しているか」という点に関して、保護者の皆様の評価が最も低い結果となりました。学校では授業での活用を進めていますが、その具体的な効果や家庭での学びへの繋げ方が十分にお伝えできていなかったと認識しております。今後は、児童が自発的・発展的に端末を活用できる指導を強化し、ご家庭にもその成果が伝わるよう情報発信を工夫してまいります。

（２）施設・設備の改善

施設・設備については、保護者・職員ともに改善を望む声が一定数ありました。学校の安全・安心な学習環境を維持するため、皆様からのご意見を真摯に受け止め、緊急度の高い箇所から、関係機関と連携して改善に取り組んでまいります。

本校は、この三者評価の結果を真摯に受け止め、児童一人ひとりが「よく学び、心豊かに、健やかに」成長できる学校を目指し、全職員が一丸となって教育活動に取り組んでまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

３　学校評価アンケート（自由記述）について

学校評価アンケートにお寄せいただきました貴重なご意見・ご要望（自由記述）について、心より感謝申し上げます。皆様からいただいたご意見は、本校の教育活動を見直し、より質の高い教育を提供するための重要な指針となります。特に、子どもの健康と安全に関わるご提言については、全職員で共有し、真摯に受け止めました。以下に、皆様から寄せられた主なご意見と、それに対する本校の考えおよび今後の対応についてご報告いたします。

○　先生方への感謝（学校の喜びと励み）

いただいたご意見	学校の回答と今後の対応
「いつも丁寧に、きめ細かく見ていただき感謝しています。」	このような温かいお言葉を多数いただき、職員一同、大変励みになります。今後も、一人ひとりの児童に寄り添った丁寧な指導と、安全安心な学校生活の提供に努めてまいります。

○　子どもの健康・発達に関するご懸念への回答

いただいたご懸念・提言	学校の回答と今後の対応
視力低下と ICT 機器活用について 「タブレットの持ち帰りをやめてほしい。」 「学校近視が増加しており、国の政策より子どもの健康を守ることを優先してほしい。」	児童の視力低下に関するご懸念を非常に重く受け止めております。ICT 機器の活用については、学習効果の最大化と健康への配慮を両立させることが学校の責務であると考えます。 【具体的な対応】 学校での使用時間や指導方法について、改めて全職員で健康面への配慮を最優先とする徹底した見直しを行います。 特にご指摘の「持ち帰り」については、今後検討させていただきます。
体温調節と冷房について 「教室の冷房が寒すぎる。」 「10 歳までの体温調節機能が育つ時期に、過度の冷房は一生熱中症になりやすい体にしてしまう大損失。適正使用を徹底してほしい。」	体温調節に関する専門的なご懸念として、深く認識いたしました。 【具体的な対応】 全教室の冷房使用状況について「設定温度の適正使用の徹底」と「寒さを感じている児童への個別対応（上着の着用許可など）」を職員間で確認・徹底いたしました。今後も設定温度、風量、風向き等の適正化、座席の位置、換気などを行っていきたいと考えています。
「やらない方が良いことをきちんとやめてほしい。」	本校の教育活動のあり方そのものに対するご意見として、真摯に受け止めます。学習指導要領の趣旨を踏まえつつも「何が真に児童の成長に必要か」を常に問い直し、非効率的・非教育的と判断される活動については、勇気をもって見直しや廃止を進めてまいります。

○　学校生活・学習に関するご要望への回答

いただいたご要望	学校の回答と今後の対応
休み時間の確保について 「長くしてほしい。(昼休み５分、ロング昼休みなど)」 「外でかけまわって遊ぶ時間が足りず、給食の残りが多いことにつながっている。」	児童が外で体を動かす時間の確保は、心身の健康にとって非常に重要であると認識しています。 【具体的な対応】 年間を通して、業間体育を行い、運動量の確保に努めています。また、ロング昼休みに「ふれあい班活動」として遊ぶ時間を設けています。今後も現行の時程枠内で、昼休みをできる限り長く確保できるような工夫、または「ロング昼休み」の増加など、運動とリフレッシュの時間を増やす具体的な方策を検討してまいります。
宿題の意義について 「いらない。」 「家庭学習の習慣化に繋がっていないか検証し、成果がなければ廃止してほしい。」	宿題の意義と量については、常に議論が必要なテーマです。 【具体的な対応】 宿題の目的は「家庭学習の習慣化」と「学習内容の定着」にあります。現在、月１回家庭学習強化週間を設け、家庭学習の定着を図っています。今後、出している宿題について、「学習の習慣化」に繋がっているか、学年・教科ごとにその「成果」について検討し「家庭での対話や体験を優先する日」を設けるなど、宿題のあり方や量を柔軟に見直してまいります。
ブランコ 「新しいイスは『滑る』『こぎ難い』ミスデザインではないか。」	施設・設備に関する具体的なご意見として承りました。 【具体的な対応】 現在のブランコは令和６年３月に設置しました。座面については不具合があったために、昨年度取り替えました。今のところ、ブランコを新規に設置する予定はありません。また、安全性については毎月職員が目視や作動等の点検を行っております。安全点検については、今後も定期的に行っていきます。
部活動のあり方について 「児童減少による今後の見通しを示してほしい。」	少子化に伴う部活動のあり方については、学校として将来的な見通しをお示しすべき重要な事項です。 【具体的な対応】 部活動の継続性の課題と、今後の本校における活動の維持・再編の具体的な方針について、保護者の皆様との話し合いを進めていく課題であると考えています。

皆様からいただいた貴重なご意見の一つひとつを、本校の学校経営計画に反映させ、より良い学校づくりに活かしてまいります。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。